

# 海外ボランティアレポート

※この様式以外のもので作成いただいてもかまいません。

氏名	兼上泰行	作成年月日	2024年 3月16日
派遣国	エクアドル	職種	障害児・者支援

1 テーマ

「派遣国エクアドル紹介および JICA 活動紹介」  
 ※福井県立ろう学校 中学部・高等部とのオンライン授業実践の記録

2 内容

(1) 目的 <ろう学校>

- ・外国の文化や異文化についての理解を図る。
- ・JICA 等の国際協力団体について理解の理解を図る。
- ・生徒一人一人が毎日の生活を豊かにしたり、自らの未来を広げたり、これから社会に出ていく中で様々な人との関りを大切にしたりするきっかけづくりとする。

<2023 年度 3 次隊エクアドル海外協力隊>

- ・ろう学校の生徒とのコミュニケーションを通して、聴覚障害者についての理解を深めるとともに、今後の自らの活動の一助とする。

(2) 交流先の学校

福井県立ろう学校  
 〒910-0014 福井市幾久町 2-22 TEL (0776)24-5190

(3) 日時

- ・高等部との交流学习（オンライン Zoom にて）  
 2024年2月26日（月）1限（英語）8：50～9：30（40分間）  
 ※エクアドル時間 2月25日（日）18：50～19：30
- ・中学部との交流学习（オンライン Zoom にて）  
 2024年2月29日（木）1限（総合的な学習の時間）  
 8：50～9：30（40分間）  
 ※エクアドル時間 2月28日（水）18：50～19：30

(4) 参加者 <2023 年度 3 次隊エクアドル海外協力隊>

- ・松山亜紀、吉田留美、佐藤剛、川満日向子、渕上知世、前野恒雄、兼上泰行  
 （※兼上泰行は、2022 年度にろう学校教諭として勤務）

<各学部の参加者の内訳>

- ・高等部生徒 4 名と海外協力隊（松山亜紀、吉田留美、佐藤剛、兼上泰行）
- ・中学部生徒 7 名と海外協力隊（渕上知世、川満日向子、前野恒雄、兼上泰行）

(5) 内 容 8:50 接続開始      ※中学部、高等部とも同じ内容で実施

- ①自己紹介(生徒、海外協力隊の順)
- ②海外協力隊より
  - ・ホームステイ先の紹介
  - ・各自の活動内容の紹介
  - ・現地エクアドルの様子の紹介
- ③「国際協力」について JICA 活動から
- ④生徒からの質問コーナー

9:30 接続終了

(6) その他

- ・事前準備 事前に自己紹介(顔写真、エクアドルでの活動内容等)をろう学校に送付し、生徒の事前学習の手立てとする。
- ・交流学习当日は、海外協力隊員は各ホームステイ先からオンライン(Zoom)にて参加する。
- ・交流学习の様子は、ろう学校ホームページに掲載。

(7) 授業を終えて(福井県立ろう学校ホームページより)

ろう学校の生徒さん達からは、「伝統的な食べ物は何か」、「伝統文化や行事は何か」、「現地ではどこの国の言葉を話しているのか」、「どんな動物がいるのか」など、現地に関することを尋ねる質問が多く出ました。それらの質問に対して、我々隊員からは写真や動画を紹介しながら、今のエクアドルについて伝えました。

また、我々隊員が、これから行っていく活動内容についても紹介しました。生徒さん達には、「現地に来て怖い思いもしたが、新たなことに気が付くことができました。みなさんもいろいろなところに行って、いろいろな人と出会って、視野を広げてほしい」というメッセージを伝えることができました。

<ろう学校の生徒からの感想>

授業後の生徒たちからは「エクアドルの生活やや社会状況を知ることができた。」、「昼夜の温度差が激しいことが分かった。」という感想や、次回は「最も生産されている食物は何か。」、「外の様子を写真で見たい。」、「お米は日本と違うのか。」ということ聞いてみたい、という抱負が聞かれました。

<授業と振り返って>

今回の授業を通して、生徒たちはグローバルな視野を広げるというのはもちろん、エクアドルという国について知ることで、日本のことを見つめ直すきっかけとなりました。日本では当たり前のことが、外国ではそうではないことに気付き、自国への理解や自己理解を深める機会ともなりました。

今後、隊員の方々の活動が本格的に始まってから、再び今回のような交流の機会を設けて、活動で感じたことや学んだことを改めて教えていただき、さらに学びが深まることを願っています。

<海外協力隊の感想・振り返り>

自分たちの海外協力隊の活動について、日本のろう学校に通う生徒の皆さんに紹介できてよかった。このことは、これからの自分たちの協力隊活動を進めていく上で、とても貴重な機会となった。特に、ろう学校の生徒とのコミュニケーションを通して、ろう学校に通う生徒について理解を深めることができた。また、これからの自分たちの活動を膨らませていくための大切な糧となった。今回、貴重な機会をいただいた福井県立ろう学校の先生方、生徒の皆さんに心から感謝したい。

※具体的な様子や写真については、福井県立ろう学校の HP を参照してほしい。